



2021年2月9日

2020年度決算レポート

2020年実績（対2019年）

- ・ 売上収益は3.8%減の2兆926億円
- ・ 全社為替一定調整後営業利益は5.5%増の5,445億円
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は5.6%減の4,870億円
- ・ 営業利益は6.6%減の4,691億円
- ・ 親会社の所有者に帰属する当期利益は10.9%減の3,103億円
- ・ 年間一株当たり配当金は154円を予定

2021年見込（対2020年）

- ・ 売上収益は0.6%減の2兆800億円
- ・ 全社為替一定調整後営業利益は5.1%増の5,120億円
- ・ 財務報告ベースの調整後営業利益は2.5%減の4,750億円
- ・ 営業利益は22.6%減の3,630億円
- ・ 親会社の所有者に帰属する当期利益は22.6%減の2,400億円
- ・ 年間一株当たり配当金は130円を予定

財務数値の詳細についてはP.17「データシート」をご参照ください。

代表取締役社長 寺島 正道 CEO コメント:

“新型コロナウイルス感染拡大による影響をはじめとするチャレンジングな事業環境下においても、世界中のJTグループ従業員による弛みない努力の結果、2020年についても底堅い実績となりました。多くの主要市場においてプライシングの機会を捉えるとともに、シェアも伸長させています。また、Ploom S 2.0の日本における上市、Ploom Sの海外展開等、RRPビジネスの強化に向けた投資も継続しています。困難な状況の中、従業員及び我々の事業に携わる関係者の皆様のご支援、ご理解に改めて感謝いたします。

今後は、heated tobacco stickとRMCへ経営資源を集中的に投入し、モメンタムをより強固なものにしていきます。2021年についても不確実性の高い事業環境が継続すると想定していますが、紙巻たばこ、RRP両カテゴリーにおけるグローバルベースでのシェア増加を目指してまいります。とりわけheated tobacco stickの次世代デバイスについて、下期の早い段階で日本市場に投入し、これを皮切りにロシア等海外への展開も進めていきます。また、別途お知らせした通り、グローバルベースでの競争力強化に向け、たばこ事業における新たな事業運営体制の導入に向けた準備を進めてまいります。

株主還元方針につきましては、資源配分方針に則って、利益成長と株主還元のバランスを重視し、配当性向75%を目安とする方針に変更いたしました。これに伴い、2021年一株当たり配当金予想についてもリベースいたしますが、今後とも事業投資を通じた中長期的な利益成長を実現し、株主還元の向上を図ってまいります。”

Heated tobacco stick: 高温加熱式型の加熱式たばこ

投資家説明会

投資家説明会（電話会議）は、2021年2月10日、東京時間17時30分より行います。

投資家説明会資料等については、JTウェブサイトからご覧いただけます。<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>

IAS第29号 超インフレ会計適用について

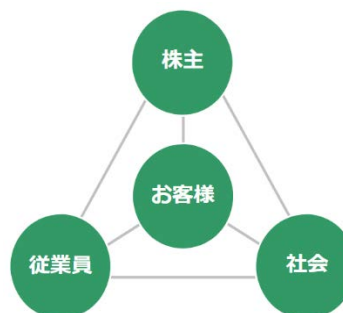
当社グループは、IAS第29号に定められる要件に従い為替一定ベースの指標を除く上記の2020年度実績及び2021年度見込みについて会計上の調整を加えております。

経営計画 2021

経営 理念

4S モデル：

お客様を中心として、株主、従業員、社会の 4 者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4 者の満足度を高めていく



経営資源 配分方針

4S モデルに基づく経営資源配分

- 中長期に亘る持続的な利益成長に繋がる事業投資¹を最優先
- 事業投資による利益成長と株主還元のバランスを重視

株主還元方針

- 強固な財務基盤²を維持しつつ、中長期の利益成長を実現することにより株主還元の向上を目指す
- 資本市場における競争力ある水準³として、配当性向75%を目安⁴とする
- 自己株式の取得は当該年度における財務状況及び中期的な資金需要等を踏まえて実施の是非を検討

1 たばこ事業の成長投資を最重要視し、質の高いトップライン成長を通じた為替一定調整後営業利益の成長を目指す

2 経済危機等に備えた堅牢性、及び機動的な事業投資等への柔軟性を担保

3 ステークホルダーモデルを掲げ、高い事業成長を実現しているグローバルFMCG（Fast Moving Consumer Goods）企業群の還元動向をモニタリング

4 ±5%程度の範囲内で判断

中長期 成長率 目標

全社調整後営業利益 年平均成長率（為替一定）

引き続き、中長期に亘る年平均 mid to high single digit 成長を目指す

2020 年度 全社及び事業別実績

全社実績

(億円)	2019 年 10-12 月	2020 年 10-12 月	増減率	2019 年度	2020 年度	増減率
売上収益	5,419	5,005	-7.6%	21,756	20,926	-3.8%
調整後営業利益	644	454	-29.5%	5,159	4,870	-5.6%
営業利益	618	789	+27.7%	5,024	4,691	-6.6%
四半期／当期利益（親会社所有者帰属）	320	523	+63.2%	3,482	3,103	-10.9%
為替一定ベース 調整後営業利益	644	647	+0.5%	5,159	5,445	+5.5%

2020 年 10-12 月

● 売上収益

売上収益については、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、前年同期比 7.6%減の 5,005 億円となりました。

● 調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益については、加工食品事業及び医薬事業における減少を、海外たばこ事業の増加に加え、前年同期に計上した国内たばこ事業における低温加熱向けカプセル製造機械の減損損失の剥落等が相殺し、前年同期比 0.5%増の 647 億円となりました。

財務報告ベースでは、海外たばこ事業においてネガティブな為替影響を受けたことにより、29.5%減の 454 億円となりました。

● 営業利益

営業利益については、調整後営業利益の減益はあったものの、不動産売却益の増加を主因に前年同期比 27.7%増の 789 億円となりました。

● 親会社の所有者に帰属する四半期利益

四半期利益は、営業利益の増益及び金融損益の改善等により、前年同期比 63.2%増の 523 億円となりました。

2020 年度

● 売上収益

売上収益については海外たばこ事業での単価差/商品構成影響による好調なモメンタムがネガティブな為替影響を相殺したものの、国内たばこ事業・加工食品事業・医薬事業での減収により前年度比 3.8%減の 2 兆 926 億円となりました。なお、2020 年度に発現した新型コロナウイルス感染拡大による影響は全社売上収益の 3%程度の▲610 億円程度と見立てています。

● 調整後営業利益

為替一定ベースの調整後営業利益については、国内たばこ事業及び加工食品事業での減少があったものの、医薬事業における増加に加え、海外たばこ事業における事業成長に牽引され、前年度比 5.5%増の 5,445 億円となりました。

財務報告ベースにおいては、海外たばこ事業におけるネガティブな為替影響に加え、国内たばこ事業及び加工食品事業の減益により、前年度比 5.6%減の 4,870 億円となりました。

- **営業利益**

営業利益については、旧 JT ビルの売却を主因とした不動産売却益の増加に加え、2019 年度に計上した海外たばこ事業における事業運営体制の変革に係る施策関連費用の剥落があるものの、2019 年度に発生した医薬事業での一時金収入の剥落等により、前年度比 6.6%減の 4,691 億円となりました。

- **親会社の所有者に帰属する当期利益**

当期利益は、営業利益の減少及び金融損益の悪化等により、前年度比 10.9%減の 3,103 億円となりました。

なお、当社グループは、IAS 第 29 号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く上記の当年度実績について会計上の調整を加えております。

事業別実績

海外たばこ事業

(億本、億円)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率	2019年度	2020年度	増減率
総販売数量	1,071	1,057	-1.3%	4,458	4,357	-2.3%
GFB 販売数量	668	687	+2.9%	2,770	2,820	+1.8%
自社たばこ製品売上収益 ¹	3,115	2,943	-5.5%	12,530	12,508	-0.2%
調整後営業利益 ¹	443	261	-41.2%	3,408	3,409	+0.0%
参考：ドルベース（百万ドル）						
自社たばこ製品売上収益 ¹	2,864	2,824	-1.4% (+2.3%)*	11,496	11,724	+2.0% (+7.0%)*
調整後営業利益 ¹	407	252	-38.1% (+2.4%)*	3,126	3,181	+1.8% (+16.8%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

2020年10-12月

● 販売数量及び市場シェア²

総販売数量は、主に主要市場においてネガティブに作用した流通在庫調整、渡航者数減少の長期化による免税販売への影響及び、複数市場における総需要の減少により、前年同期比 1.3%の減少となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、市場シェアの伸長により、前年同期比 1.2%の増加となっています。3ヵ月平均市場シェアについてはオーストリア・チェコ・フランス・ドイツ・アイルランド・イタリア・ヨルダン・カザフスタン・マレーシア・フィリピン・ポーランド・ルーマニア・ロシア・スペイン・台湾・トルコ・英国といった市場で伸長を確認しています。市場シェアの伸長によりウinston（+1.8%）、キャメル（+8.2%）、LD（+3.5%）の販売数量が増加し、GFB 販売数量は前年同期比 2.9%の増加となりました。

● 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益¹

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響があったものの、ネガティブな為替影響を受け、前年同期比でそれぞれ 5.5%、41.2%の減少となりました。

ドルベースの為替一定自社たばこ製品売上収益は、カナダ・ドイツ・イラン・カザフスタン・スーダン・台湾・ウクライナ・英国・米国等の市場で発現した単価差/商品構成影響+123百万ドルが、数量差影響▲56百万ドルを上回ったことにより、前年同期比で 2.3%の増加となりました。ドルベースの為替一定調整後営業利益については、単価差/商品構成影響+108百万ドルがネガティブな数量差影響及び RRP カテゴリーにおける Ploom S の地理的拡大に向けた投資増の影響を上回ったことにより、前年同期比で 2.4%の増加となりました。財務報告ベースのドルベース自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、前年同期比でそれぞれ 1.4%、38.1%の減少となりました。

2020年度

● 販売数量及び市場シェア²

総販売数量は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化する中、渡航者数の減少による免税販売への影響及び、ロシア等複数市場における総需要減少により、前年度比 2.3%の減少となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、GFB が市場シェア伸長を牽引したものの、前年度比 1.7%の減少となりました。GFB 販売数量は、ウinston（+2.4%）、LD（+4.2%）が牽引し、前年度比 1.8%増加しました。市場シェアは、オーストリア・ベルギー・カナダ・チェコ・フランス・ドイツ・ハンガリー・イラン・イタリア・カザフスタン・マレーシア・フィリピン・ポーランド・ルーマニア・スペイン・台湾・英国等の様々な市場で継続的に伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益¹**

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、ポジティブな単価差/商品構成影響及び数量差影響がネガティブな為替影響を相殺し、前年度比同水準となりました。

新型コロナウイルス感染拡大によるトップラインへの影響は、▲200億円程度と見立てております。

ドルベースの為替一定自社たばこ製品売上収益は、カナダ・ドイツ・インドネシア・イラン・カザフスタン・フィリピン・ルーマニア・ロシア・スーダン等の市場で発現した単価差/商品構成影響+772百万ドル及び、市場構成が改善したことで発現した数量差影響+33百万ドルにより、前年度比 7.0%の増加となりました。ドルベースの為替一定調整後営業利益は、単価差/商品構成影響+743百万ドル及び数量差影響+73百万ドルにより、前年度比で 16.8%増加しました。財務報告ベースの自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、それぞれ 2.0%、1.8%の増加となりました。

海外たばこ事業 クラスター別 四半期実績

South and West Europe

(億本, 百万ドル)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率
総販売数量	140	145	+3.0%
GFB 販売数量	114	122	+7.3%
自社たばこ製品売上収益	415	453	+9.1% (+1.5%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア²**

総販売数量は、市場シェアの伸長、及び複数市場におけるたばこ製品に対する国内消費の増加に伴い総需要が底堅く推移したことにより、前年同期比で 3.0%の増加となりました。ポジティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、前年同期比 2.8%の増加となりました。GFB 販売数量は ウINSTON (+15.1%) が牽引し、7.3%増加しました。市場シェアはベルギー・フランス・ギリシャ・イタリア・ルクセンブルク・オランダ・スペイン・スイスにおいて伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益**

自社たばこ製品売上収益は、数量差影響+3百万ドル及び、フランスを中心に発現した単価差/商品構成影響+3百万ドルにより、前年同期比で 9.1%増加しました。為替影響+31百万ドルを除いた場合は、前年同期比で 1.5%の増加となっています。

- **市場別実績²**

フランスにおける総販売数量、紙巻たばこ販売数量及び Fine cut の販売数量は、たばこ製品に対する国内消費の増加に伴い総需要が底堅く推移したこと及びウINSTONとキャメルに牽引され 3ヵ月平均市場シェアが伸長したこと (+4.0パーセントポイント) により、前年同期比でそれぞれ 18.0%、14.5%、23.0%の増加となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、18.3%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。2020年度の累計総販売数量、紙巻たばこ販売数量、Fine cut の販売数量は前年度比でそれぞれ、13.4% (流通在庫調整を除いた場合は 11.6%)、9.3%、19.9%増加しました。市場シェアは GFB が牽引し、前年度と比べ 2.9パーセントポイント増加し 27.1%となりました。

イタリアにおける総販売数量及び紙巻たばこ販売数量は、3ヵ月平均市場シェアの伸長 (+1.3パーセントポイント) があつたものの、総需要の減少により、前年同期比でそれぞれ 2.1%、4.3%の減少となっています。Fine cut の販売数量は、14.9%増加しました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響及び単価

差/商品構成影響により、前年同期と比べ減少しました。2020年度の累計総販売数量及び Fine Cut の販売数量は、紙巻たばこ販売数量が 0.7%減少した一方で、それぞれ前年度比 0.8%、13.1%増加しました。市場シェアはウinstonの伸長により前年度と比べ 1.2 パーセントポイント増加し 25.6%となっています。

スペインにおける総販売数量及び紙巻たばこ販売数量は、市場シェアの伸長及びポジティブに作用した流通在庫調整の影響により、前年同期比でそれぞれ 1.5%、4.4%の増加となりました。流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、3 カ月平均市場シェアの伸長 (+1.3 パーセントポイント) があったものの、前年同期比 2.2%の減少となりました。Fine cut の販売数量は前年同期比 8.1%の減少となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。2020年度の累計総販売数量、紙巻たばこ販売数量は、Fine Cut の販売数量が 5.4%増加した一方で、それぞれ前年度比 2.3%、4.1%の減少となりました。市場シェアはウinstonとキャメル伸長により前年度と比べ 1.0 パーセントポイント増加し 26.6%となっています。

North and Central Europe

(億本, 百万ドル)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率
総販売数量	139	159	+14.5%
GFB 販売数量	72	84	+17.0%
自社たばこ製品売上収益	542	664	+22.5% (+17.5%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

● 販売数量及び市場シェア²

総販売数量は、ドイツ・アイルランド・ポーランド・スウェーデン・英国等での増加により、前年同期比 14.5%の増加となりました。GFB 販売数量は、ウinston (+22.2%)、キャメル (+12.0%)、LD (+7.6%) が牽引し、17.0%増加しました。市場シェアは、オーストリア・チェコ・ドイツ・アイルランド・ポーランド・スウェーデン・英国で伸長しました。

● 自社たばこ製品売上収益

自社たばこ製品売上収益は、ドイツ・ポーランド・英国等を中心に発現した数量差影響+82 百万ドル及び、単価差/商品構成影響+13 百万ドルにより、前年同期比 22.5%の増加となりました。為替影響+27 百万ドルを除いた場合、前年同期比 17.5%の増加となりました。

● 市場別実績²

ドイツにおける総販売数量、たばこ販売数量及び Fine cut の販売数量は、たばこ製品に対する国内消費の増加に伴う堅調な総需要動向及び 3 カ月平均市場シェアの伸長 (+0.9 パーセントポイント) により、前年同期比でそれぞれ 7.1%、5.5%、8.1%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。2020年度の累計総販売数量、たばこ販売数量及び Fine cut 販売数量は前年度比でそれぞれ 8.5%、3.7%、12.0%増加しました。市場シェアは、ウinstonの伸長により、前年度と比べ 0.6 パーセントポイント増加し 9.1%となりました。

英国における総販売数量、紙巻たばこ販売数量及び Fine cut の販売数量は、たばこ製品に対する国内消費の増加に伴う堅調な総需要動向及び 3 カ月平均市場シェアの伸長 (+1.0 パーセントポイント) を受け、前年同期比でそれぞれ 18.2%、6.0%、31.8%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ増加しました。2020年度の累計総販売数量、たばこ販売数量及び Fine cut 販売数量は前年度比でそれぞれ 16.3%、4.2%、31.3%増加しました。市場シェアは、紙巻たばこにおけるベンソン&ヘッジス Blue、Fine cut におけるアンバーリーフ及びブスターリングの伸長により、前年度と比べ 1.4 パーセントポイント増加し 45.0%となりました。

CIS+

(億本, 百万ドル)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率
総販売数量	324	293	-9.4%
GFB 販売数量	213	200	-6.1%
自社たばこ製品売上収益	745	625	-16.1% (-5.7%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

• 販売数量及び市場シェア²

総販売数量及び GFB 販売数量は、ロシアにおいてネガティブに作用した流通在庫の影響及び総需要の減少により、前年同期比でそれぞれ 9.4%、6.1%の減少となりました。ネガティブに作用した流通在庫の影響を除いた場合の総販売数量は、前年同期比 0.9%の減少となりました。市場シェアはカザフスタン・ルーマニア・セルビア・ウクライナで伸長しました。

• 自社たばこ製品売上収益

自社たばこ製品売上収益は、カザフスタン・ルーマニア・ウクライナを中心に発現した単価差/商品構成影響+31 百万ドルがあったものの、数量差影響▲73 百万ドル及び為替影響▲78 百万ドルを相殺しきれず、前年同期比 16.1%の減少となりました。為替影響を除いた場合は、前年同期比 5.7%の減少となりました。

• 市場別実績²

ルーマニアにおける総販売数量は、たばこ製品に対する国内消費の増加に伴う堅調な総需要動向及び、3 ヶ月平均市場シェアの伸長 (+1.5 パーセントポイント) により、前年同期に比べ 10.0%増加しました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響の発現により前年同期と比べ、増加しました。2020 年度の累計総販売数量は、ウィンストンとソプラニーの伸長により、前年度比で 9.1%増加しました。市場シェアは前年度と比べて 1.1 パーセントポイント増加し 29.1%に達しました。

ロシアにおける総販売数量及び GFB 販売数量は、ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を受け、前年同期比でそれぞれ 13.1%、8.4%の減少となりました。流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、紙巻総需要³が 3.3%減少したと推定されるものの、3 ヶ月平均市場シェアの伸長 (+0.8 パーセントポイント) により、前年同期比 0.7%増加しました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ネガティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期と比べ減少しました。2020 年度の累計総販売数量及び GFB 販売数量は、前年度比でそれぞれ 10.0% (流通在庫調整の影響を除いた場合は 7.3%)、10.9%減少しました。市場シェアは、10-12 月期では 7-9 月期に比べて伸長したものの、38.4%に減少しました。

Rest-of-the-World

(億本, 百万ドル)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率
総販売数量	468	460	-1.7%
GFB 販売数量	269	281	+4.6%
自社たばこ製品売上収益 ¹	1,161	1,082	-6.9% (+0.7%)*

*為替一定ドルベース 対前年同期増減率

- **販売数量及び市場シェア²**

総販売数量は、渡航者数減少による免税販売への影響及び複数の新興市場における総需要の減少を主因に、前年同期比 1.7%の減少となりました。流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、フィリピン・台湾・トルコにおいて販売数量は増加したものの、前年同期比 1.8%の減少となりました。GFB 販売数量は、ウィンストン (+7.9%)、LD (+19.3%) が牽引し、前年同期比 4.6%増加しました。市場シェアは、アルジェリア・ブラジル・カンボジア・カナダ・イラン・ヨルダン・マレーシア・フィリピン・サウジアラビア・シンガポール・韓国・スーダン・台湾・タンザニア・米国といった多くの市場で伸長しました。

- **自社たばこ製品売上収益¹**

自社たばこ製品売上収益は、カナダ・イラン・スーダン・台湾・米国を中心に発現した単価差/商品構成影響+77百万ドルがあったものの、数量差影響▲69百万ドル及び為替影響▲88百万ドルを相殺しきれず、前年同期と比べ6.9%の減少となりました。為替影響を除いた場合は前年同期比0.7%の増加となりました。

- **市場別実績²**

イランにおける総販売数量は、主にネガティブに作用した流通在庫調整の影響により、前年同期比 1.0%の減少となりました。流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、3ヵ月平均市場シェアの減少(▲1.1パーセントポイント)により、前年同期比 0.4%の減少となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな単価差/商品構成影響の発現により増加しました。2020年度の累計総販売数量は、主にウィンストンの伸長により、前年度比で 5.9% (流通在庫調整の影響を除いた場合は 6.0%) 増加しました。市場シェアは前年度と比べ 0.1パーセントポイント増加し 59.4%となりました。

台湾における総販売数量は、たばこ製品に対する国内消費の増加に伴う堅調な総需要動向に加え、GFB が牽引した3ヵ月平均市場シェアの伸長(+2.3パーセントポイント)により、前年同期比 12.6%の増加となりました。ネガティブに作用した流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、前年同期比 12.9%増加しました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響及び単価差/商品構成影響により、前年同期比で増加しました。2020年度の累計総販売数量は前年度比で 11.5%増加しました。市場シェアは、LD、メビウス、ウィンストンの伸長により、前年度と比べ 2.4パーセントポイント増加し 47.7%となりました。

トルコにおける総販売数量は、総需要が底堅く推移していること及びポジティブに作用した流通在庫調整の影響により、前年同期比 27.4%の増加となりました。流通在庫調整の影響を除いた場合の総販売数量は、3ヵ月平均市場シェアの伸長(+0.3パーセントポイント)により、前年同期比 25.4%の増加となりました。為替一定自社たばこ製品売上収益は、ポジティブな数量差影響により、増加しました。2020年度の累計総販売数量は、前年度比で 3.3%減少し、流通在庫調整の影響を除いた場合は、前年度比 3.5%減少しました。市場シェアは、10-12月期では 7-9月期に比べて伸長したものの、前年度と比べ 0.8パーセントポイント減少し 26.6%となりました。

¹IAS 第 29 号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く当年度実績について、会計上の調整を実施。

²出典：IRI, Logista, Nielsen 及び JTI 内部データ。特に言及がない限り2020年12月末時点の12ヵ月移動平均及び3ヵ月平均ベースで、対象は紙巻たばこ及び Fine cut。スヌースを除く。ハンガリー・スペインに関するデータは2020年11月末時点の12ヵ月移動平均及び2ヵ月平均ベース。12ヵ月移動平均及び3ヵ月平均市場シェアの増減算出の比較対象は前年同期末時点の12ヵ月移動平均及び3ヵ月平均ベース。

³出典：JTI 内部データ。紙巻たばこを対象とする2020年10-12月期の対前年同一期間比較。

国内たばこ事業

(億本, 億円)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率	2019年度	2020年度	増減率
紙巻総需要 ⁴	305	249	-18.4%	1,251	1,149	-8.2%
紙巻販売数量	181	147	-18.8%	755	687	-9.0%
自社たばこ製品売上収益	1,331	1,209	-9.1%	5,689	5,157	-9.3%
調整後営業利益	218	291	+33.4%	1,872	1,681	-10.2%

2020年10-12月

紙巻販売数量

紙巻総需要⁴は、趨勢減に加え、2020年10月の定価改定影響、規制影響、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響及びRRP市場の拡大により、前年同期比18.4%の減少となりました。

当社の紙巻販売数量は、総需要の減少に加え、紙巻シェアの減少により、前年同期比18.8%の減少となりました。当社の紙巻シェア⁴については、低価格帯での競争継続を受け、前年同期比0.3パーセントポイント減の59.0%となりました。

RRP販売実績

国内たばこ市場におけるRRPの市場占有率⁴は約28%（出荷ベース）と推計しています。

当社のRRP販売数量は、前年同期と比べ微増の10億本となりました。実需ベースの当社のRRPカテゴリ内シェア⁴は約11%と推計しております。

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、紙巻単価上昇効果+127億円、RRP関連売上収益の増加があったものの、紙巻販売数量の減少影響▲214億円及び国内免税・中国事業の販売減少等により、前年同期比9.1%の減収となりました。RRP関連売上収益は、デバイスの販売減少等があったものの、RRP販売数量の増加等により、前年同期比6億円増の133億円となっております。

調整後営業利益は、紙巻販売数量の減少影響▲176億円及び国内免税・中国事業の販売減少等があったものの、紙巻単価上昇効果+127億円、前年同期に計上した低温加熱向けカプセル製造機械の減損損失の剥落、新型コロナウイルス感染拡大影響の長期化に伴う間接コストの減少及び優先順位に基づく効率的な経費執行等により、前年同期比33.4%の増益となりました。

2020年度

紙巻販売数量

紙巻総需要⁴は、趨勢減に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響、定価改定影響、規制影響及びRRP市場の拡大により、前年度比8.2%の減少となりました。

当社の紙巻販売数量は、総需要減少に加え、紙巻シェアの減少により前年度比9.0%の減少となりました。

当社の紙巻シェア⁴は、低価格帯での競争継続により、前年度比0.5パーセントポイント減の59.8%となりました。

RRP販売実績

国内たばこ市場におけるRRPの市場占有率⁴は約26%（出荷ベース）と推計しています。

当社のRRP販売数量は紙巻たばこ換算ベースで前年度比7億本増加の39億本となりました。実需ベースの当社のRRPカテゴリ内シェア⁴は約10%と推計しています。

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、紙巻単価上昇効果+97億円があったものの、紙巻販売数量の減少影響▲432億円、RRP関連売上収益の減少及び国内免税・中国事業の販売減少等により、前年度比9.3%の減収となりました。また、RRP関連売上収益は、RRP販売数量の増加はあるものの、デバイス売上の減少、2019年10月の定

価改定時の価格据え置きによるリフィルの単価差影響を背景に、前年度比 50 億円減の 559 億円となっております。なお、新型コロナウイルス感染拡大によるトップラインへの影響は▲300 億円程度と見立てており、うち国内免税・中国事業における影響が半分強を占めています。

調整後営業利益は、紙巻単価上昇効果+97 億円、前年度に計上した低温加熱向けカプセル製造機械の減損損失の剥落、新型コロナウイルス感染拡大影響の長期化に伴う間接コストの大幅な減少及び優先順位に基づく効率的な経費執行等があったものの、紙巻販売数量の減少影響▲355 億円、RRP 関連売上収益の減少、国内免税・中国事業の販売減少及び RRP・デジタルマーケティングを中心とした投資強化等により、前年度比 10.2% の減益となりました。

⁴ 出典：JT 推計。当社公表の紙巻総需要及び紙巻シェアには、紙巻たばこに加え、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類されるリトルシガーが含まれております。

医薬事業

(億円)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率	2019年度	2020年度	増減率
売上収益	252	214	-15.0%	885	790	-10.8%
調整後営業利益	81	45	-44.2%	159	172	+7.6%

2020年10-12月

売上収益及び調整後営業利益

売上収益は、海外ロイヤリティ収入の減少、導出品に係る一時金収入の減少により、前年同期比 15.0%の減収となりました。

調整後営業利益については、売上収益の減少により、前年同期比 36 億円の減益となりました。

2020年度

売上収益及び調整後営業利益

10-12 月期と同様の要因により、売上収益は前年度比 10.8%の減収となりました。調整後営業利益については海外ロイヤリティ収入の減少はあるものの、製造販売承認申請を行った開発品の試験終了等による研究開発費の減少及び当社子会社である鳥居薬品の増益により、前年度比 12 億円の増益となりました。なお、新型コロナウイルス感染拡大によるトップラインへの影響は軽微となっております。

加工食品事業

(億円)	2019年 10-12月	2020年 10-12月	増減率	2019年度	2020年度	増減率
売上収益	438	408	-7.0%	1,586	1,493	-5.8%
調整後営業利益	25	-16	—	54	-8	—

2020年10-12月

売上収益及び調整後営業利益

売上収益については、新型コロナウイルス感染拡大による影響が継続する中、冷食・常温事業における家庭用製品の需要増による販売伸長はあるものの、冷食・常温及び調味料事業の外食向け製品及びベーカリー事業における大幅な需要減に伴う販売減少により、前年同期比 7.0%の減収となりました。

調整後営業利益については、製品構成の改善はあるものの、売上収益の減少に加え、冷食・常温事業における物流費の悪化及びベーカリー事業における工場・店舗等の減損損失の計上により、前年同期比 42 億円減となりました。

2020年度

売上収益及び調整後営業利益

10-12 月期と同様の要因により、売上収益は前年度比 5.8%の減収、調整後営業利益については前年度比 62 億円減となりました。なお、新型コロナウイルス感染拡大によるトップライン影響は▲110 億円程度と見立てております。

2021 年度 全社及び事業別見込

全社見込

(億円)	2020 年実績	2021 年見込	増減率
売上収益	20,926	20,800	-0.6%
調整後営業利益	4,870	4,750	-2.5%
営業利益	4,691	3,630	-22.6%
当期利益（親会社所有者帰属）	3,103	2,400	-22.6%
為替一定ベース 調整後営業利益	4,870	5,120	+5.1%

- **売上収益**
 売上収益については、海外たばこ事業におけるネガティブな為替影響及び医薬事業での減収を国内たばこ事業及び加工食品事業での増収が相殺し、前年度比 0.6%減となる 2 兆 800 億円を見込んでいます。
- **調整後営業利益**
 為替一定ベース調整後営業利益については、海外ロイヤリティ収入の減少を主因とした医薬事業での減少はあるものの、海外たばこ事業・国内たばこ事業・加工食品事業での増加を受け、前年度比 5.1%増となる 5,120 億円を見込んでいます。
 財務報告ベースについては医薬事業での減少及び海外たばこ事業におけるネガティブな為替影響により、前年度比 2.5%減となる 4,750 億円を見込んでいます。
- **営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益**
 営業利益については、調整後営業利益の減益に加え、不動産売却益の減少及び、国内たばこ事業の競争力強化に係る施策関連費用の計上を主因とし、前年度比 22.6%減となる 3,630 億円を見込んでいます。
 親会社に帰属する当期利益については、金融損益の改善はあるものの、前年度比 22.6%減となる 2,400 億円を見込んでいます。

なお、当社グループは、IAS 第 29 号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く上記の 2021 年度見込について、会計上の調整を加えております。

事業別見込

海外たばこ事業

(億円)	2020 年実績	2021 年見込	増減率
自社たばこ製品売上収益 ⁵	12,508	12,300	-1.7%
調整後営業利益 ⁵	3,409	3,320	-2.6%
参考：ドルベース（百万ドル）			
自社たばこ製品売上収益 ⁵	11,724	11,900	+1.5% (+1.1%)*
調整後営業利益 ⁵	3,181	3,220	+1.2% (+8.4%)*

*為替一定ドルベース 対前年度増減率

- **販売数量**

総販売数量及び GFB 販売数量は、各国における市場シェア伸長の継続を見込むものの、総需要減少を受け、それぞれ 3%台半ばの減少、1%程度の減少となる見通しです。

- **自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益**

自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、ネガティブな為替影響が堅調な事業モメンタムを上回り、前年度比でそれぞれ 1.7%、2.6%の減少となる見通しです。

ドルベースの為替一定自社たばこ製品売上収益は、ロシアにおける大幅増税に伴う総需要減少の加速及び、新型コロナウイルス感染拡大による渡航制限等の影響により市場構成が改善していたことに対する一部反動があるものの、ポジティブな単価差/商品構成影響を見込んでおり、1.1%の増加となる見通しです。為替一定ベースの調整後営業利益については、RRP 投資を継続する一方、売上収益の増加に加え、2019 年度に公表したトランスフォーメーション施策による効果が発現することにより、前年度比 8.4%の増加を見込んでいます。財務報告ベースのドルベース自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益は、為替影響を織り込み、前年度比でそれぞれ 1.5%、1.2%の増加を見込んでいます。

⁵IAS 第 29 号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く 2021 年見込について、会計上の調整を実施。

国内たばこ事業

(億円)	2020 年実績	2021 年見込	増減率
自社たばこ製品売上収益	5,157	5,200	+0.8%
調整後営業利益	1,681	1,760	+4.7%

• 販売数量

たばこ総需要⁶は、趨勢減に加え、定価改定影響等を見込むことから、前年度比 4%台前半の減少となる見通しです。紙巻総需要⁶は、たばこ総需要の減少に加え、RRP 市場の拡大を引き続き見込むことから、前年度比 8%台前半の減少を見込んでいます。RRP の市場占有率⁶については引き続き上昇する見通しで、通年で 20%台後半を見込んでいます。

当社の紙巻販売数量前提につきましては、紙巻総需要の減少を主因に、前年度比 7%台後半の減少、RRP 販売数量前提につきましては、40 億本台後半としております。なお、2021 年下期の早い段階で heated tobacco stick の次世代デバイスを発売予定です。

• 自社たばこ製品売上収益及び調整後営業利益

自社たばこ製品売上収益は、紙巻における数量減影響を見込むものの、紙巻における単価上昇効果、RRP 関連売上収益の増加及び国内免税・中国事業が一部回復する前提としていることから、前年度比 0.8%の増収となる 5,200 億円を見込んでいます。

調整後営業利益については、RRP カテゴリへの投資の強化、新型コロナウイルス感染拡大影響の長期化に伴い 2020 年に低水準であった間接コストの増加を見込むものの、トップラインの増加を主因として、前年度比 4.7%の増益となる 1,760 億円を見込んでいます。

⁶ 出典：JT 推計。当社公表のたばこ総需要及び紙巻総需要には、紙巻たばこに加え、たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類されるリトルシガーが含まれております。

医薬事業

(億円)	2020年実績	2021年見込	増減率
売上収益	790	765	-3.1%
調整後営業利益	172	70	-59.2%

- **売上収益及び調整後営業利益**

売上収益は、鳥居薬品の増収及び導出品に係る一時金収入の増加を見込むものの、海外ロイヤリティ収入の減少を主因に、前年度比 3.1%の減収となる 765 億円を見込んでいます。

調整後営業利益は、売上収益の減少に加え、研究開発費の増加により、前年度比 102 億円の減益となる 70 億円を見込んでいます。

加工食品事業

(億円)	2020年実績	2021年見込	増減率
売上収益	1,493	1,510	+1.1%
調整後営業利益	-8	30	—

- **売上収益及び調整後営業利益**

売上収益については、2020 年度に新型コロナウイルス感染拡大影響を受けた冷食・常温及び調味料事業の外食向け製品及びベーカリー事業の一部回復を見込むことから、前年度比 1.1%の増収となる 1,510 億円を見込んでいます。

調整後営業利益については、売上収益の増加、コスト低減等の収益性改善の取り組み、ベーカリー事業における工場・店舗等の減損損失の剥落等を背景に、38 億円増の 30 億円を見込んでいます。

データシート

2020年度実績

1. 全社業績ハイライト

(単位：億円)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
売上収益	21,756	20,926	-831	-3.8%
営業利益	5,024	4,691	-333	-6.6%
調整後営業利益	5,159	4,870	-290	-5.6%
税引前利益	4,652	4,201	-452	-9.7%
当期利益	3,616	3,120	-496	-13.7%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,482	3,103	-379	-10.9%
一株当たり配当金(円)	154	154	-	-
基本的EPS* (円)	195.97	174.88	-21.09	-10.8%
ROE*	13.2%	12.0%	-1.2%pt	

*親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

(参考) 全社

(単位：億円)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
為替一定調整後営業利益	5,159	5,445	+286	+5.5%

2. 事業セグメント別実績

(単位：億円)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
売上収益	21,756	20,926	-831	-3.8%
国内たばこ事業	6,115	5,556	-559	-9.1%
自社たばこ製品売上収益	5,689	5,157	-531	-9.3%
海外たばこ事業	13,109	13,062	-46	-0.4%
自社たばこ製品売上収益	12,530	12,508	-22	-0.2%
医薬事業	885	790	-96	-10.8%
加工食品事業	1,586	1,493	-93	-5.8%
その他	61	25	-37	-59.7%
全社 営業利益	5,024	4,691	-333	-6.6%
国内たばこ事業	1,710	1,518	-191	-11.2%
海外たばこ事業	2,740	2,964	+224	+8.2%
医薬事業	727	165	-562	-77.3%
加工食品事業	55	-8	-64	-
その他/消去	-208	51	+260	-
調整合計	-136	-179	-43	
国内たばこ事業	-162	-162	-0	
海外たばこ事業	-667	-444	+223	
医薬事業	568	-7	-574	
加工食品事業	1	-0	-1	
その他/消去	125	435	+309	
全社 調整後営業利益	5,159	4,870	-290	-5.6%
国内たばこ事業	1,872	1,681	-191	-10.2%
海外たばこ事業	3,408	3,409	+1	+0.0%
医薬事業	159	172	+12	+7.6%
加工食品事業	54	-8	-62	-
その他/消去	-334	-384	-50	-

(参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位：百万ドル)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
自社たばこ製品売上収益	11,496	11,724	+229	+2.0%
為替一定自社たばこ製品売上収益	11,496	12,300	+805	+7.0%
調整後営業利益	3,126	3,181	+55	+1.8%
為替一定調整後営業利益	3,126	3,652	+526	+16.8%

2020年度実績

3. 事業セグメント別調整後営業利益（調整表）

（単位：億円）

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
全社 営業利益	5,024	4,691	-333	-6.6%
調整合計	136	179	+43	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	696	632	-65	
調整項目(収益)	-845	-520	+325	
調整項目(費用)	284	67	-217	
全社 調整後営業利益	5,159	4,870	-290	-5.6%
国内たばこ 営業利益	1,710	1,518	-191	-11.2%
調整合計	162	162	+0	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	162	162	-	
調整項目(収益)	-0	-	+0	
調整項目(費用)	-	-	-	
国内たばこ 調整後営業利益	1,872	1,681	-191	-10.2%
海外たばこ 営業利益	2,740	2,964	+224	+8.2%
調整合計	667	444	-223	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	534	469	-65	
調整項目(収益)	-88	-58	+30	
調整項目(費用)	221	33	-189	
海外たばこ 調整後営業利益	3,408	3,409	+1	+0.0%
医薬 営業利益	727	165	-562	-77.3%
調整合計	-568	7	+574	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	-	-	-	
調整項目(収益)	-610	-2	+609	
調整項目(費用)	43	8	-34	
医薬 調整後営業利益	159	172	+12	+7.6%
加工食品 営業利益	55	-8	-64	-
調整合計	-1	0	+1	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	-	-	-	
調整項目(収益)	-5	-0	+5	
調整項目(費用)	4	0	-3	
加工食品 調整後営業利益	54	-8	-62	-
その他/消去 営業利益	-208	51	+260	-
調整合計	-125	-435	-309	
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	-	-	-	
調整項目(収益)	-142	-461	-319	
調整項目(費用)	16	26	+9	
その他/消去 調整後営業利益	-334	-384	-50	-

4. 減価償却費及び償却費*

（単位：億円）

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減
全社 減価償却費及び償却費	1,681	1,600	-81
国内たばこ事業	556	529	-27
海外たばこ事業	981	937	-43
医薬事業	55	50	-5
加工食品事業	68	67	-2
その他/消去	21	16	-4

*リース取引に係る減価償却費を除く

5. 連結財政状態データ

（単位：億円）

	2019年12月末	2020年12月末	増減
資産合計	55,531	53,814	-1,717
資本合計	27,436	25,995	-1,441
親会社の所有者に帰属する持分	26,627	25,228	-1,399
1株当たり親会社所有者帰属持分（円）	1,501.12	1,421.92	-79.20

2020年度実績

6. 手元流動性及び有利子負債

(単位：億円)

	2019年12月末	2020年12月末	増減
手元流動性	3,758	5,483	+1,725
有利子負債	9,745	9,589	-156

7. 連結キャッシュフロー・データ

(単位：億円)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減
営業キャッシュフロー	5,404	5,198	-206
投資キャッシュフロー	-1,236	54	+1,289
財務キャッシュフロー	-3,338	-2,974	+364
現金及び現金同等物の期首残高	2,821	3,572	+751
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-79	-461	-382
現金及び現金同等物の期末残高	3,572	5,388	+1,817
FCF	4,042	5,039	+997

8. 資本的支出

(単位：億円)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減
資本的支出	1,314	1,129	-186
国内たばこ事業	348	211	-137
海外たばこ事業	783	666	-117
医薬事業	70	91	+21
加工食品事業	61	80	+18
その他/消去	52	82	+29

9. 為替

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
USドル/円	109.03	106.76	-2.27	2.1%高
USドル/RUB	64.74	72.07	+7.33	10.2%安
USドル/GBP	0.78	0.78	-0.00	0.5%高
USドル/EUR	0.89	0.88	-0.02	1.8%高
USドル/CHF	0.99	0.94	-0.05	5.8%高
USドル/TWD	30.90	29.47	-1.43	4.9%高
USドル/TRY	5.67	7.01	+1.34	19.1%安
USドル/IRR	104,046		*	

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

*IAS第29号に定められる要件に従い、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表をUSドルへ換算する際には2020年12月末日レートを適用。

また、USドルから日本円へ換算する際も同様のレートを適用。(USドル/IRR：258,747、USドル/円：103.50)

10. 医薬事業

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
研究開発費	332	252	-80	-24.1%

2020年度実績

11. P/L 内訳表

(単位：億円)

	2019年度 累計	2020年度 累計	増減	増減率
売上収益	21,756	20,926	-831	-3.8%
売上原価	9,423	8,980	-443	-4.7%
売上総利益	12,333	11,946	-388	-3.1%
その他の営業収益	957	549	-408	-42.6%
持分法による投資利益	50	40	-10	-19.3%
販売費及び一般管理費等	8,317	7,845	-472	-5.7%
広告宣伝費	335	273	-62	-18.6%
販売促進費	1,021	921	-99	-9.7%
委託手数料	555	576	+21	+3.9%
従業員給付費用	3,096	3,072	-24	-0.8%
研究開発費	641	608	-32	-5.0%
減価償却費及び償却費	1,061	1,037	-24	-2.3%
減損損失	161	126	-36	-22.0%
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の除売却損	94	76	-18	-19.5%
その他	1,353	1,156	-197	-14.6%
営業利益	5,024	4,691	-333	-6.6%
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	696	632	-65	
調整項目(収益)	-845	-520	+325	
調整項目(費用)	284	67	-217	
調整後営業利益	5,159	4,870	-290	-5.6%
金融収益	84	124	+40	+47.0%
配当収入	19	9	-10	-51.9%
利息収入	60	64	+4	+6.2%
為替差益	-	-	-	-
その他	5	19	+14	+312.7%
金融費用	455	613	+158	+34.7%
利息費用	276	225	-50	-18.2%
退職給付費用	28	22	-6	-22.0%
為替差損	133	358	+225	+169.3%
その他	19	8	-11	-56.2%
税引前当期利益	4,652	4,201	-452	-9.7%
法人所得税費用	1,036	1,080	+44	+4.3%
当期利益	3,616	3,120	-496	-13.7%
親会社の所有者	3,482	3,103	-379	-10.9%
非支配持分	134	18	-117	-86.8%

2020年度実績

12. B/S 内訳表

(単位：億円)

(単位：億円)

	2019年12月末	2020年12月末	増減
流動資産	19,257	20,039	+782
現金及び現金同等物	3,572	5,388	+1,817
営業債権及びその他の債権	4,585	4,121	-464
棚卸資産	5,837	5,398	-439
その他の金融資産※1	219	188	-31
その他の流動資産	5,043	4,940	-103
売却目的で保有する非流動資産	0	3	+3
非流動資産	36,274	33,775	-2,499
有形固定資産	8,032	7,593	-439
のれん※2	20,026	19,094	-932
無形資産※3	4,404	3,636	-768
投資不動産	166	47	-118
退職給付に係る資産	674	705	+32
持分法で会計処理されている投資	529	402	-127
その他の金融資産※1	1,096	1,071	-24
繰延税金資産	1,347	1,225	-122
資産合計	55,531	53,814	-1,717

	2019年12月末	2020年12月末	増減
流動負債	15,018	13,238	-1,780
営業債務及びその他の債務	4,086	4,365	+279
社債及び借入金※4	2,841	1,415	-1,427
未払法人所得税等	695	465	-231
その他の金融負債※4	219	276	+57
引当金	183	194	+11
その他の流動負債※5	6,993	6,523	-470
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	-	-	-
非流動負債	13,077	14,581	+1,504
社債及び借入金※4	6,904	8,174	+1,270
その他の金融負債※4	411	502	+91
退職給付に係る負債	3,206	3,318	+111
引当金	402	313	-88
その他の非流動負債※5	1,351	1,630	+279
繰延税金負債	804	644	-160
負債合計	28,095	27,819	-276
資本	27,436	25,995	-1,441
資本金	1,000	1,000	-
資本剰余金	7,364	7,364	-
自己株式	-4,925	-4,915	+10
その他の資本の構成要素	-4,317	-6,058	-1,740
利益剰余金	27,505	27,837	+332
非支配持分	809	767	-43
負債及び資本合計	55,531	53,814	-1,717

※1：その他の金融資産（流動・非流動の計）

その他の金融資産	2019年12月末	2020年12月末	増減
デリバティブ資産	26	86	+60
株式	327	267	-60
債券	186	188	+2
定期預金	8	9	+2
その他	828	768	-59
貸倒引当金	-59	-59	+1

※2：のれん

のれん	2019年12月末	2020年12月末	増減
国内たばこ資金生成単位	2,659	2,659	-
海外たばこ資金生成単位	17,113	16,181	-932
加工食品資金生成単位	254	254	-

※3：無形資産

無形資産	2019年12月末	2020年12月末	増減
国内たばこ事業 商標権	987	821	-165
海外たばこ事業 商標権	2,620	2,052	-567

※4：社債及び借入金（その他の金融負債含む）（流動・非流動の計）

社債及び借入金	2019年12月末	2020年12月末	増減
デリバティブ負債	77	103	+26
短期借入金	1,926	516	-1,409
コマーシャル・ペーパー	-	-	-
1年内返済予定の長期借入金	116	122	+7
1年内償還予定の社債	800	776	-24
長期借入金	1,037	1,927	+890
社債	5,866	6,247	+381
その他	552	674	+122

※5：その他の負債（流動・非流動の計）

その他の負債	2019年12月末	2020年12月末	増減
未払たばこ税	3,030	2,686	-344
未払たばこ税特別税	101	85	-15
未払地方たばこ税	1,634	1,589	-45
未払消費税等	1,247	1,298	+51
従業員賞与	495	570	+75
従業員有給休暇債務	195	203	+8
その他	1,643	1,722	+79

2021年度見込
(2021/2/9公表)

1. 全社業績ハイライト

(単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減	増減率
売上収益	20,926	20,800	-126	-0.6%
営業利益	4,691	3,630	-1,061	-22.6%
調整後営業利益	4,870	4,750	-120	-2.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,103	2,400	-703	-22.6%

(参考) 全社

(単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減	増減率
為替一定調整後営業利益	4,870	5,120	+250	+5.1%

2. EPS・配当金・ROE

(単位：円)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減	増減率
基本的EPS*	174.88	135.30	-39.57	-22.6%
1株当たり配当金	154	130	-24.00	-15.6%
ROE*	12.0%	9.6%	-2.4%pt	

*基本的EPS/ROEは親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

3. 事業セグメント別売上収益

(単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減	増減率
売上収益	20,926	20,800	-126	-0.6%
国内たばこ事業	5,556	5,600	+44	+0.8%
自社たばこ製品売上収益	5,157	5,200	+43	+0.8%
海外たばこ事業	13,062	12,900	-162	-1.2%
自社たばこ製品売上収益	12,508	12,300	-208	-1.7%
医薬事業	790	765	-25	-3.1%
加工食品事業	1,493	1,510	+17	+1.1%
その他	25	30	+5	+21.3%
全社 営業利益	4,691	3,630	-1,061	-22.6%
国内たばこ事業	1,518	1,230	-288	-19.0%
海外たばこ事業	2,964	2,800	-164	-5.5%
医薬事業	165	70	-95	-57.5%
加工食品事業	-8	20	+28	-
その他/消去	51	-490	-541	-
全社 調整後営業利益	4,870	4,750	-120	-2.5%
国内たばこ事業	1,681	1,760	+79	+4.7%
海外たばこ事業	3,409	3,320	-89	-2.6%
医薬事業	172	70	-102	-59.2%
加工食品事業	-8	30	+38	-
その他/消去	-384	-430	-46	-

(参考) 海外たばこ事業 ドルベース

(単位：百万ドル)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減	増減率
自社たばこ製品売上収益	11,724	11,900	+176	+1.5%
為替一定自社たばこ製品売上収益	11,724	11,850	+126	+1.1%
調整後営業利益	3,181	3,220	+39	+1.2%
為替一定調整後営業利益	3,181	3,450	+269	+8.4%

2021年度見込
(2021/2/9公表)

4. FCF (単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減
FCF	5,039	3,150	-1,889

5. 資本的支出 (単位：億円)

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減
資本的支出	1,129	1,475	+346
国内たばこ事業	211	300	+89
海外たばこ事業	666	920	+254
医薬事業	91	50	-41
加工食品事業	80	145	+65
その他/消去	82	60	-22

6. 業績予想の主な前提条件

- 国内たばこ事業
 - ・ 2021年の国内たばこ総需要(自社推計)：対前年で4%台前半の減少(2020年の国内たばこ総需要は推計1,550億本)
 - ・ 2021年の国内紙巻たばこ総需要(自社推計)：対前年で8%台前半の減少(2020年の国内紙巻たばこ総需要は1,149億本)
 - ・ 2021年のJT紙巻販売数量：対前年で7%台後半の減少(2020年のJT紙巻販売数量は687億本)
 - ・ RRP市場占有率(自社推計,出荷ベース)：2021年は通年で20%台後半(2020年は通年で約26%)
 - ・ 2021年のJT RRP販売数量：紙巻換算で40億本台後半
- 海外たばこ事業
 - ・ 2021年の総販売数量：対前年で3%台半ばの減少(2020年の総販売数量は4,357億本)
 - ・ 2021年のGFB販売数量：対前年で1%程度の減少(2020年のGFB販売数量は2,820億本)

<為替前提レート>

	2020年度 実績	2021年度 見込	増減	増減率
USドル/円	106.76	103.00	-3.76	3.5%高
USドル/RUB	72.07	76.00	+3.93	5.2%安
USドル/GBP	0.78	0.74	-0.04	5.4%高
USドル/EUR	0.88	0.82	-0.06	7.0%高
USドル/CHF	0.94	0.90	-0.04	4.4%高
USドル/TWD	29.47	29.00	-0.47	1.6%高
USドル/TRY	7.01	8.00	+0.99	12.4%安

<為替感応度>

前提レートからの為替変動が利益に与える影響：2021年調整後営業利益 3,220百万ドル(算定ベース)

- ・ ドルに対して円以外の全ての通貨が、2021年前提レートに対して同じ方向に1%変動すると、2021年ドルベースAOPが54百万ドル程度変動
- ・ 54百万ドル程度の変動を構成する主な通貨および内訳
 - RUB 20%程度、GBP 15%強、TWD 15%程度、EUR 10%強、TRY 5%弱、CHF -10%程度
- ・ 円換算時は円がドルに対して1円変動すると、円ベース調整後営業利益が33億円程度変動

たばこ事業データ

海外たばこ事業

1. サマリー（累計）

IAS第29号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く当年度の財務実績について、会計上の調整を実施

	2019 Q4	2020 Q4	増減	増減率	
総販売数量	4,458	4,357	-101	-2.3%	億本
GFB販売数量	2,770	2,820	+50	+1.8%	億本
自社たばこ製品売上収益	12,530	12,508	-22	-0.2%	億円
調整後営業利益	3,408	3,409	+1	+0.0%	億円

[参考：ドルベース]

自社たばこ製品売上収益	11,496	11,724	+229	+2.0%	百万ドル
調整後営業利益	3,126	3,181	+55	+1.8%	百万ドル
為替一定ベース					
自社たばこ製品売上収益	11,496	12,300	+805	+7.0%	百万ドル
調整後営業利益	3,126	3,652	+526	+16.8%	百万ドル

・クラスター別構成比（前年同期比）

(億本/百万ドル)

財務報告ベース

2020	総販売数量	GFB販売数量	自社たばこ製品売上収益	調整後営業利益
SWE	663 +2.2%	557 +5.5%	2,052 +3.3%	617 -4.1%
NCE	634 +13.5%	333 +16.8%	2,549 +17.6%	1,009 +18.9%
CIS+	1,222 -7.1%	828 -8.1%	2,755 -3.1%	904 -8.5%
RoW	1,838 -5.0%	1,102 +4.4%	4,367 -2.9%	652 +0.7%
Total	4,357	2,820	11,724	3,181

為替一定ベース

2020	自社たばこ製品売上収益	調整後営業利益
SWE	2,013 +1.3%	628 -2.4%
NCE	2,528 +16.7%	1,028 +21.1%
CIS+	2,981 +4.9%	1,049 +6.2%
RoW	4,778 +6.2%	948 +46.5%
Total	12,300	3,652

2. クラスター/市場別 総販売数量（前年同期比）

2020	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	+6.7%	-2.2%	+1.3%	+3.0%	+2.2%
France	+5.7%	+20.9%	+9.6%	+18.0%	+13.4%
Italy	+9.8%	-7.6%	+2.5%	-2.1%	+0.8%
Spain	+14.3%	-18.3%	-5.0%	+1.5%	-2.3%
NCE	+9.9%	+10.7%	+18.2%	+14.5%	+13.5%
Germany	+7.8%	+11.7%	+7.4%	+7.1%	+8.5%
UK	+9.9%	+19.5%	+17.3%	+18.2%	+16.3%
CIS+	-2.7%	-10.9%	-4.4%	-9.4%	-7.1%
Romania	+16.8%	-1.1%	+11.6%	+10.0%	+9.1%
Russia	-5.7%	-13.7%	-6.6%	-13.1%	-10.0%
RoW	-4.7%	-14.2%	+1.1%	-1.7%	-5.0%
Iran	+14.1%	+5.6%	+5.7%	-1.0%	+5.9%
Taiwan	+2.5%	+9.5%	+21.4%	+12.6%	+11.5%
Turkey	-11.8%	-25.9%	+8.5%	+27.4%	-3.3%
Total	-0.6%	-8.5%	+1.6%	-1.3%	-2.3%

3. ブランド別 GFB販売数量（前年同期比）

(億本)

2020	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
Winston	377	391	436	387	1,591
	+5.7%	-2.3%	+4.6%	+1.8%	+2.4%
Camel	144	130	151	144	569
	+3.4%	-11.7%	-0.1%	+8.2%	-0.3%
MEVIUS	39	36	41	37	153
	-1.0%	-11.9%	+4.3%	-5.7%	-3.7%
LD	115	131	142	120	507
	+5.9%	+0.1%	+7.7%	+3.5%	+4.2%

たばこ事業データ

4. クラスター/市場別 GFB販売数量 (前年同期比)

2020	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	+7.8%	+2.2%	+4.9%	+7.3%	+15.5%
France	+5.8%	+26.2%	+12.5%	+20.5%	+16.1%
Italy	+12.2%	-7.6%	+5.1%	+1.5%	+2.9%
Spain	+14.6%	-11.0%	-0.1%	+6.9%	+2.3%
NCE	+17.1%	+10.3%	+22.5%	+17.0%	+16.8%
Germany	+23.9%	+17.5%	+9.1%	+8.5%	+14.2%
UK	-23.9%	-14.0%	-14.1%	-19.2%	-17.7%
CIS+	-7.6%	-11.7%	-6.6%	-6.1%	-8.1%
Romania	+14.1%	-2.5%	+8.7%	+11.6%	+7.7%
Russia	-16.0%	-11.7%	-8.0%	-8.4%	-10.9%
RoW	+9.9%	-4.9%	+8.2%	+4.6%	+4.4%
Iran	+19.3%	+6.3%	+9.2%	-0.6%	+8.2%
Taiwan	+1.8%	+7.4%	+19.4%	+10.9%	+9.9%
Turkey	-8.7%	-24.1%	+13.5%	+29.5%	-0.3%
Total	+4.8%	-4.4%	+4.2%	+2.9%	+1.8%

5. 主要市場別シェア

	12ヶ月移動平均			3ヶ月平均				
	2019 12月	2020 12月	増減	2019 Q4	2020 Q1	2020 Q2	2020 Q3	2020 Q4
France	24.2%	27.1%	+2.9%pt	24.4%	25.1%	27.2%	27.6%	28.3%
Italy	24.5%	25.6%	+1.2%pt	24.6%	25.1%	25.3%	26.2%	25.9%
Russia	39.1%	38.4%	-0.7%pt	38.4%	38.4%	38.2%	37.8%	39.2%
Spain	25.6%	26.6%*	+1.0%pt	26.1%	26.0%	26.2%	27.0%	27.5%*
Taiwan	45.3%	47.7%	+2.4%pt	46.1%	46.8%	47.4%	47.9%	48.4%
Turkey	27.4%	26.6%	-0.8%pt	26.5%	26.9%	26.3%	26.5%	26.8%
UK	43.6%	45.0%	+1.4%pt	44.3%	44.3%	44.9%	45.3%	45.3%

Source: IRI, Nielsen, Logista / 出典の過去データ修正も反映しています。

*2020年11月時点の、12か月移動平均および2か月平均を採用しています。

6. クラスター別 為替一定自社たばこ製品売上収益 (前年同期比)

(百万ドル)

2020	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
SWE	559	498	534	422	2,013
	+9.3%	-4.1%	-1.2%	+1.5%	+1.3%
NCE	563	630	699	637	2,528
	+16.8%	+12.8%	+19.5%	+17.5%	+16.7%
CIS+	646	782	850	703	2,981
	+17.7%	+3.9%	+6.8%	-5.7%	+4.9%
RoW	1,201	1,166	1,241	1,169	4,778
	+13.3%	+7.2%	+4.3%	+0.7%	+6.2%
Total	2,969	3,076	3,325	2,930	12,300
	+14.1%	+5.4%	+6.8%	+2.3%	+7.0%

たばこ事業データ

7. 要因別 自社たばこ製品売上収益実績

IAS第29号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く当年度のQ3、Q4及び累計財務実績について、会計上の調整を実施
なお、為替影響には、従来の為替影響に加え、上記調整影響を含む

・ドルベース		(百万ドル)				
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計	
2019	2,602	2,919	3,112	2,864	11,496	
数量差	+62	-111	+138	-56	+33	
価格差/Mix	+305	+269	+75	+123	+772	
2020 為替一定	2,969	3,076	3,325	2,930	12,300	
FX	-102	-159	-208	-107	-576	
2020	2,866	2,918	3,116	2,824	11,724	

・円ベース		(億円)				
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計	
2019	2,868	3,207	3,341	3,115	12,530	
Operations	+404	+173	+229	+73	+879	
現地通貨 vs. 米ドル	-113	-174	-224	-116	-627	
円 vs. 米ドル	-39	-66	-42	-128	-275	
2020	3,120	3,140	3,304	2,943	12,508	

8. 要因別 調整後営業利益実績

IAS第29号に定められる要件に従い、為替一定ベースの指標を除く当年度のQ3、Q4及び累計財務実績について、会計上の調整を実施
なお、為替影響には、従来の為替影響に加え、上記調整影響を含む

・ドルベース		(百万ドル)				
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計	
2019	809	876	1,034	407	3,126	
数量差	+49	-32	+103	-47	+73	
価格差/Mix	+299	+270	+66	+108	+743	
その他	-110	-16	-113	-51	-290	
2020 為替一定	1,047	1,097	1,091	417	3,652	
FX	-91	-73	-142	-165	-471	
2020	956	1,025	949	252	3,181	

・円ベース		(億円)				
	Q1	Q2	Q3	Q4	累計	
2019	892	962	1,111	443	3,408	
Operations	+262	+244	+61	+11	+577	
現地通貨 vs. 米ドル	-100	-80	-153	-179	-512	
円 vs. 米ドル	-13	-23	-14	-14	-64	
2020	1,041	1,103	1,005	261	3,409	

9. 実績為替レート (前年同期比)

2020	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
USD/RUB	66.33 0.3%安	72.15 10.5%安	73.58 12.2%安	76.23 16.4%安	72.07 10.2%安
USD/GBP	0.78 1.7%安	0.81 3.4%安	0.78 4.6%高	0.76 2.6%高	0.78 0.5%高
USD/EUR	0.91 2.9%安	0.91 2.0%安	0.86 5.0%高	0.84 7.7%高	0.88 1.8%高
USD/CHF	0.97 3.0%高	0.96 4.1%高	0.92 7.1%高	0.90 9.4%高	0.94 5.8%高
USD/TWD	30.11 2.4%高	29.91 4.0%高	29.35 6.2%高	28.50 7.0%高	29.47 4.9%高
USD/TRY	6.10 12.1%安	6.86 14.4%安	7.21 21.5%安	7.86 26.5%安	7.01 19.1%安
USD/IRR	128,673 31.3%安	150,740 30.6%安	*	*	*
USD/JPY	108.86 1.2%高	107.63 2.1%高	106.23 1.1%高	104.51 3.9%高	106.76 2.1%高

現地通貨 vs USD増減率：(前年同期の現地通貨レート/各期の現地通貨レート) -1で算出

円 vs USD増減率：(各期のレート/前年同期のレート) -1で算出

上記表のUSD/IRRはEUR/IRR換算より算出

*IAS第29号に定められる要件に従い、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表をUSDへ換算する際には、Q3及びQ4については各四半期末日レートを、累計財務実績については2020年12月末日レートを適用。また、USDから日本円へ換算する際も同様のレートを適用。(12月末日レート USD/IRR：258,747、USD/円：103.50)

たばこ事業データ

10. Key markets

Source: IRI, Nielsen, Logista / 出典の過去データ修正も反映しています。

Italy

・Industry volume evolution (億本)

	FY2019	FY2020	Var.
Total industry	713	689	-3.4%
Cigarette	646	617	-4.5%
Fine-cut	67	71	+6.8%

・Share evolution

	FY2019	FY2020	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020
JTI SoM	24.5%	25.6%	+1.2%pt	25.1%	25.3%	26.2%	25.9%
GFB SoM	19.5%	20.7%	+1.3%pt	20.1%	20.3%	21.3%	21.1%
Winston SoM	9.2%	11.3%	+2.0%pt	10.0%	10.9%	11.9%	12.2%
Camel SoM	10.2%	9.4%	-0.8%pt	10.1%	9.4%	9.4%	8.9%
Benson & Hedges SoM	3.8%	3.7%	-0.1%pt	3.8%	3.8%	3.6%	3.6%
JTI SoV	24.2%	25.3%	+1.0%pt	24.7%	24.9%	25.7%	25.6%

France

・Industry volume evolution (億本)

	FY2019	FY2020	Var.
Total industry	481	481	-0.0%
Cigarette	372	358	-3.7%
Fine-cut	109	123	+12.6%

・Share evolution

	FY2019	FY2020	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020
JTI SoM	24.2%	27.1%	+2.9%pt	25.1%	27.2%	27.6%	28.3%
GFB SoM	19.7%	22.6%	+2.9%pt	20.7%	22.7%	23.1%	23.8%
Winston SoM	10.6%	12.3%	+1.7%pt	11.1%	12.3%	12.5%	13.1%
Camel SoM	9.2%	10.4%	+1.2%pt	9.5%	10.5%	10.6%	10.7%
Benson & Hedges SoM	1.7%	1.6%	-0.1%pt	1.6%	1.5%	1.6%	1.6%
Fleur de Pays SoM	2.4%	2.6%	+0.2%pt	2.5%	2.6%	2.5%	2.6%
JTI SoV	22.1%	25.0%	+2.9%pt	22.9%	24.8%	25.5%	26.2%

Spain

・Industry volume evolution (億本)

	FY2019	FY2020	Var.
Total industry	537	505	-6.0%
Cigarette	445	408	-8.3%
Fine-cut	92	97	+5.3%

・Share evolution

	FY2019	FY2020*	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020*
JTI SoM	25.6%	26.6%	+1.0%pt	26.0%	26.2%	27.0%	27.5%
GFB SoM	22.6%	24.3%	+1.7%pt	23.5%	24.5%	24.6%	25.2%
Winston SoM	13.4%	14.4%	+1.0%pt	14.0%	15.0%	14.2%	14.9%
Camel SoM	9.2%	9.9%	+0.7%pt	9.5%	9.5%	10.4%	10.3%
JTI SoV	25.1%	26.0%	+0.9%pt	25.5%	25.5%	26.5%	26.8%

*2020年11月時点の、12ヵ月移動平均および2ヵ月平均を採用しております。

たばこ事業データ

UK

・Industry volume evolution (億本)			
	FY2019	FY2020	Var.
Total industry	410	453	+10.4%
Cigarette	244	244	+0.1%
Fine-cut	166	209	+25.7%

・Share evolution

	FY2019	FY2020	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020
JTI SoM	43.6%	45.0%	+1.4%pt	44.3%	44.9%	45.3%	45.3%
GFB SoM	0.2%	0.1%	-0.0%pt	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
Amber Leaf SoM	12.8%	13.4%	+0.7%pt	12.9%	14.1%	13.4%	13.2%
Sterling SoM	11.4%	12.3%	+0.9%pt	12.1%	12.1%	12.2%	12.6%
Benson & Hedges SoM	9.3%	9.6%	+0.2%pt	9.4%	9.1%	9.9%	9.8%
Silk Cut SoM	1.5%	1.4%	-0.1%pt	1.4%	1.4%	1.4%	1.3%
Mayfair SoM	2.4%	2.2%	-0.2%pt	2.2%	2.1%	2.2%	2.1%
JTI SoV	43.6%	45.2%	+1.6%pt	44.3%	44.8%	45.8%	45.6%

Russia

・Industry volume evolution (億本)			
	FY2019	FY2020	Var.
Cigarette industry	2,192	2,083	-5.0%

・Share evolution

	FY2019	FY2020	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020
JTI SoM	39.1%	38.4%	-0.7%pt	38.4%	38.2%	37.8%	39.2%
GFB SoM	25.2%	25.1%	-0.1%pt	24.6%	24.6%	24.7%	26.3%
Winston SoM	15.8%	14.9%	-0.9%pt	15.3%	15.2%	14.9%	14.3%
LD SoM	8.7%	9.1%	+0.4%pt	8.7%	8.9%	9.2%	9.7%
Peter 1 SoM	3.0%	2.5%	-0.5%pt	2.6%	2.6%	2.4%	2.2%
JTI SoV	40.1%	39.9%	-0.2%pt	39.8%	39.9%	39.5%	40.5%

Turkey

・Industry volume evolution (億本)			
	FY2019	FY2020	Var.
Cigarette industry	1,198	1,154	-3.7%

・Share evolution

	FY2019	FY2020	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020
JTI SoM	27.4%	26.6%	-0.8%pt	26.9%	26.3%	26.5%	26.8%
GFB SoM	23.9%	24.0%	+0.1%pt	23.9%	23.7%	23.9%	24.3%
Camel SoM	9.2%	7.5%	-1.7%pt	8.1%	7.0%	7.4%	7.4%
Winston SoM	12.6%	13.4%	+0.8%pt	13.3%	12.7%	13.4%	14.0%
LD SoM	2.1%	3.1%	+1.0%pt	2.5%	3.9%	3.2%	2.9%
Monte Carlo SoM	3.5%	2.7%	-0.9%pt	3.0%	2.6%	2.6%	2.6%
JTI SoV	26.4%	26.1%	-0.3%pt	26.5%	26.0%	25.8%	26.1%

Taiwan

・Industry volume evolution (億本)			
	FY2019	FY2020	Var.
Cigarette industry	279	297	+6.4%

・Share evolution

	FY2019	FY2020	Var.	Q1 2020	Q2 2020	Q3 2020	Q4 2020
JTI SoM	45.3%	47.7%	+2.4%pt	46.8%	47.4%	47.9%	48.4%
GFB SoM	38.0%	39.7%	+1.6%pt	39.0%	39.5%	39.9%	40.2%
Mevius SoM	18.0%	18.4%	+0.4%pt	18.2%	18.4%	18.4%	18.5%
Winston SoM	13.2%	13.8%	+0.6%pt	13.5%	13.6%	14.0%	14.1%
LD SoM	6.7%	7.5%	+0.7%pt	7.3%	7.4%	7.6%	7.5%
Mi-Ne SoM	3.3%	3.5%	+0.2%pt	3.5%	3.4%	3.5%	3.6%
JTI SoV	49.3%	51.5%	+2.2%pt	50.7%	51.2%	51.7%	52.4%

たばこ事業データ

国内たばこ事業

1. サマリー（累計）

	2019 Q4	2020 Q4	増減	増減率	
紙巻たばこ総需要（自社推計）	1,251	1,149	-102	-8.2%	億本
紙巻販売数量	755	687	-68	-9.0%	億本
紙巻販売数量には国内免税販売分・中国事業部分（2019年Q4実績：40億本、2020年Q4実績：18億本）およびRRP販売数量を含んでいません					
自社たばこ製品売上収益	5,689	5,157	-531	-9.3%	億円
調整後営業利益	1,872	1,681	-191	-10.2%	億円

2. 紙巻販売数量

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2019	179	194	201	181	755
2020	172	170	199	147	687
前年同期比増減率	-4.2%	-12.6%	-1.1%	-18.8%	-9.0%

3. 紙巻千本当売上収益

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2019	6,407	6,391	6,414	6,306	6,380
2020	6,326	6,344	6,369	7,172	6,524

千本当売上収益 = {販売価代金 - 販売店マージン - 消費税 - たばこ税（国税） - たばこ税（地方税） - たばこ特別税（国税）} / 販売数量 × 1,000

4. 四半期別RRP製品関連計数

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
2020					
RRP販売数量	9	9	12	10	39
RRP関連売上収益	130	130	167	133	559

5. 要因別 財務実績

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
自社たばこ製品売上収益					
2019	1,335	1,489	1,535	1,331	5,689
紙巻数量差	-48	-156	-14	-214	-432
紙巻単価差	-14	-8	-9	+127	+97
RRP/その他	-15	-94	-53	-34	-196
2020	1,258	1,230	1,460	1,209	5,157
調整後営業利益					
2019	510	582	562	218	1,872
紙巻数量差	-39	-129	-11	-176	-355
紙巻単価差	-14	-8	-9	+127	+97
RRP/その他	-25	-59	+30	+121	+67
2020	432	386	572	291	1,681

6. 紙巻シェア（出典 自社推計）

	Q1	Q2	Q3	Q4	累計
JT Total					
2019	61.0	61.0	60.1	59.3	60.4
2020	59.7	60.1	60.2	59.0	59.8
MEVIUS					
2019	30.3	30.6	30.3	29.5	30.2
2020	28.9	28.8	28.9	27.4	28.6
Winston					
2019	7.8	7.8	7.4	7.5	7.6
2020	7.3	7.3	7.3	7.1	7.2
Seven Stars					
2019	7.9	7.8	7.8	7.6	7.8
2020	7.5	7.5	7.6	7.1	7.4
Natural American Spirit					
2019	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0
2020	2.0	2.0	1.9	2.1	2.0

医薬事業 臨床開発品目一覧 (2021年2月9日)

<自社開発品>

開発番号 (一般名)	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階 (実施地域)	起源	備考
JTE-052 (delgocitinib)	小児アトピー性皮膚炎 /外用	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	申請中 (国内)	自社品	・鳥居薬品と共同開発
	乳幼児アトピー性皮膚炎 /外用			Phase3 (国内)		・鳥居薬品と共同開発
	自己免疫・アレルギー疾患 /経口・外用			Phase1 (国内)		
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化 するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応 を抑制する	Phase2 (海外)	自社品	
JTE-451	自己免疫・アレルギー疾患 /外用	RORγ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を 担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を 抑制する	Phase1 (国内)	自社品	
JTT-251	2型糖尿病 /経口	PDHK阻害	糖代謝に関与するピルビン酸脱水素酵素 (PDH) を活性化し、高血糖を是正する	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-662	2型糖尿病 /経口	SGLT1阻害	SGLT1を阻害し、食後高血糖の是正及 び血糖値の正常化を行う	Phase1 (海外)	自社品	
JTE-761	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	RORγ アンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担 うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を 抑制する	Phase1 (海外)	自社品	
JTT-751 (クエン酸第二鉄水 和物)	鉄欠乏性貧血 /経口	経口鉄剤	鉄が消化管から吸収され、 体内で赤血球中のヘモグロビンの成分と して使用され、鉄欠乏性貧血を改善する	申請中 (国内)	導入品	・Keryx Biopharmaceuticals 社からの導入 ・鳥居薬品と共同開発 ・効能追加として開発

(※) 開発段階の表記は投薬開始を基準としています。

(※) 掲載以外に、将来の剤形追加の可能性を検討するための臨床試験を行っています。

<導出品>

一般名等 (当社開発番号)	導出先	作用機序		備考
trametinib	Novartis社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	
抗ICOS抗体	AstraZeneca社	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	
delgocitinib	LEO Pharma社 ロート製薬社	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	
enarodustat	JW Pharmaceutical社 Salubris社	HIF-PH阻害	HIF-PHを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	

前回公表時 (2020年10月30日) からの変更点

- ・ JTE-451 (自己免疫・アレルギー疾患/経口) : 開発中止
- ・ JTZ-951 : 腎性貧血治療薬「エナロイ®錠2mg、4mg」日本国内における薬価収載及び新発売
- ・ JTZ-951 (腎性貧血/経口) : 開発中止 (海外)

用語の定義

用語	定義
調整後営業利益	調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目 (収益及び費用)* *調整項目 (収益及び費用) = のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
為替一定ベース調整後営業利益 (全社)	海外たばこ事業における四半期の調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドル、ドル対円の為替レートをを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標
Reduced-Risk Products (RRP)	喫煙に伴う健康リスクを低減させる可能性のある製品
GFB (Global Flagship Brands)	Winston、Camel、MEVIUS、LD の 4 ブランド
総販売数量 (海外たばこ事業)	水たばこ/E-Vapor 製品/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus/Kretek/加熱式たばこを含む
自社たばこ製品売上収益 (海外たばこ事業)	物流事業/製造受託等を除き、水たばこ/RRP の売上を含む
為替一定ドルベース 自社たばこ製品売上収益/ 調整後営業利益 (海外たばこ事業)	四半期の自社たばこ製品売上収益/調整後営業利益を前年同期の現地通貨対ドルの為替レートをを用いて換算/算出することにより、為替影響を除いた指標
たばこ総需要 (国内たばこ事業)	日本市場全体におけるたばこ製品の本数ベースの市場規模 (自社推計) RRP やリトルシガー等を含む。
紙巻総需要 (国内たばこ事業)	日本市場全体における紙巻たばこの本数ベースの市場規模 (自社推計) リトルシガーを含み、RRP 等を含まない。
紙巻販売数量 (国内たばこ事業)	国内免税販売及び中国事業の販売分を除く、JT 紙巻たばこの販売本数 リトルシガーを含み、RRP 等を含まない。
RRP 販売数量 (国内たばこ事業)	国内免税販売分を除く、JT の RRP の販売本数 (1 パック当たり紙巻たばこ 20 本として換算) デバイス/関連アクセサリ等は含まない
リトルシガー (国内たばこ事業)	たばこ葉を原料とする巻紙を使い、紙巻たばこと同様の形態に巻き上げた製品。 たばこ事業法上「葉巻たばこ」に分類される。
自社たばこ製品売上収益 (国内たばこ事業)	輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/RRP、リトルシガー関連の売上を含む
RRP 関連売上収益 (国内たばこ事業)	自社たばこ製品売上収益の内訳としての、デバイス/関連アクセサリ等を含む RRP の売上 (国内免税販売分の売上を含む)
手元流動性	手元流動性 = 現預金 + 短期保有の有価証券 + 現先
有利子負債	有利子負債 短期借入金 + コマーシャルペーパー + 長期借入金 + 社債
FCF	FCF = 営業活動 CF + 投資活動 CF ただし以下の項目を除外 <ul style="list-style-type: none"> 営業活動 CF から、リース取引から生じる減価償却費、利息及び配当金の受取額とその税額影響、リース取引以外から生じる利息の支払額とその税額影響、その他 投資活動 CF から、事業投資以外に係る、投資の取得による支出、投資の売却及び償還による収入、定期預金の預入による支出、定期預金の払出による収入、その他

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

お問い合わせ先

日本たばこ産業株式会社 IR 広報部
東京都港区虎ノ門4-1-1

投資家の皆様はこちら：jt.ir@jt.com

メディアの皆様はこちら：jt-kouhou@jt.com